

図書館だより



図書館イベント

朗読と演奏でモンゴル文化に触れよう！

池田高等学校 辻校 2026年 3月号

図書委員の♡推しキャラ♡紹介！

図書委員が書いた「推しキャラ」記事を連載します♪

※推しキャラ

「青峰 大輝」

『黒子のバスケ』

著者：藤巻 忠俊

出版社：集英社

僕の好きなキャラクターは、漫画『黒子のバスケ』に登場する「青峰大輝（あおみね だいき）」です。

黒子のバスケの中でも「キセキの世代」と呼ばれる5人に入っていて、とてもバスケが上手です。

しゃべり方や雰囲気も好きです。

11HR 図書委員さん

高校バスケットボールを題材とした少年漫画作品。

影の薄さを武器にする主人公の黒子テツヤと、天賦の才を持つ火神大我が、誠凛高校バスケット部でかつてのチームメイト「キセキの世代」率いる強豪校と対戦しながら、誠凛の絆を武器にウィンターカップ優勝を目指す物語。

春休みの利用案内

～春休みの図書館について～

【貸出期間】 3月17日(火)～4月13日(月)まで

【貸出冊数】 ひとり 10冊まで

春休み期間中、図書館は閉館します！

返却期限！



2025年12月19日に図書ワークショップとして、1年次生対象のイベント「朗読と演奏でモンゴル文化に触れよう」を実施しました。

講師は馬頭琴の演奏や絵本の朗読を行うユニット「馬の宅Q便(うまのたつきゅうびん)」の三谷 昌世さんと上甲 浩子さんでした。

参加者の感想をぜひ読んでください。

初めて馬頭琴の演奏を聴きましたが、バイオリンとは違った落ち着いた音色でとても素敵でした。また、小学校の国語の授業でしかモンゴルについて知らなかったのですが、この時間を通してモンゴルに興味湧いてきたので、自分でも調べてみたいです。これからも出会ったことがない世界中の楽器に触れたいと思いました。

11HR

馬頭琴の寂しい高音と温かい低音が交互に現れて、最後のスーホの「馬をやられて辛い気持ちと、馬と一緒にいた楽しい思い出が交互にやってくる」というセリフと重なる演奏になってびっくりしました。途中で馬の「ひひーん」という鳴き声や馬の「たかたっ」という足音のような音が聞こえてきて馬頭琴ならではのと思いました。もっと馬頭琴の低音を活かした違う曲も聴いてみたいです！

11HR

実際に馬頭琴を見るのも演奏を聴くのも初めてだったので、音色を聴くことができ良かった。

『スーホの白い馬』は朗読だけでも悲しい気持ちになるけど、馬頭琴の演奏と合わせることで競争しているシーンの迫力や馬の叫び声などをより鮮明に感じ取ることが出来た。

12HR

馬頭琴の演奏も相まって物語に臨場感がでて、とても面白かった。

小学校の国語の授業以来、絵本を読んでいなかったのが懐かしく感じた。

馬頭琴の音色はバイオリンやチェロに似ていると思った。

すごく近くで演奏しているのに、離れた場所で音が鳴っているように感じる場面もあり、興味深かった。

12HR